



筑後北中だより

第3号 令和8年5月22日

編集責任者 校長

【学校教育目標】 人間尊重の基盤に立ち、進んで学問に励み、心を磨き、体を鍛える生徒の育成
 【本年度の重点目標】「わかった・できた」を実感する生徒の育成
 【小・中連携目標】 主体的に表現できる児童生徒の育成

令和8年度 筑後北中学校 体育会スローガン

No Limit
 ～可能性は∞～

夢中になって燃えた体育会 感動をありがとう！

上記のスローガンの下、それぞれのブロックが体育会の成功を目指して、競技・応援そして係活動に夢中になって取り組みました。当日はもちろんのこと、そこに至るまでの過程においても、筑後北中学校のために全力を出し切りました。

体育会の目的である「一人ひとりの生徒の成長」と「よりよき筑後北中をつくること」のために、精一杯取り組む姿に感動を覚えました。この体育会を通して、本気になった人にしか味わえない充実感や達成感、また、くやしさなどを感じたことでしょう。この経験を今後の人生に活かしてくれることと思います。

赤ブロック

感謝とリスペクト

白ブロック

白ブロックらしく一生懸命

青ブロック

全員が主役

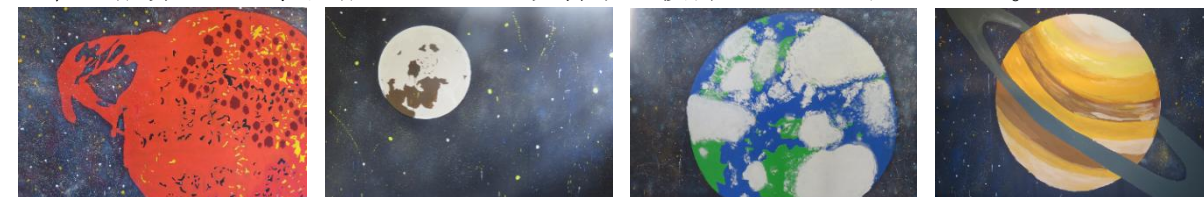
黄ブロック

愛を大切にして協力

これらのキーワードは、各ブロックのこの体育会にかける思いであり、開会式の入場行進の中で読み上げられたものです。ただ、勝ちだけを目指すのではなく、北中の一人ひとりを大切にしたいという思いを感じます。この体育会の経験を活かし、何事にも一生懸命取り組む中で、お互いを尊重し、誰もが自分らしく主役となる、感謝と愛にあふれる学校にしていきたいと思います。

みんなでつくった体育会

これらの写真は、書道部が書いたスローガンのパネルと美術部が作成した各ブロックの色をテーマにしたパネルです。美術部のパネルは、今回のスローガンである「可能性は∞（無限大）」から、無限に広がり続ける「宇宙」をイメージして作成されました。大会を彩るために、昨年度から長い月日をかけて制作しています。これらのパネルが、全校生徒が限界を超え、無限のパワーを発揮する後押しをしてくれました。



「緊張感もっていこー！」

これは前日練習で3年生のリーダーではない生徒が、応援合戦のリハーサルを前に、自分の周りの仲間にかけていた言葉です。連日続く暑さで、疲れもピークになっているとき、もっといいものにしたいという思いから出た言葉だと思います。そのポジティブな言葉のおかげでみんなのパフォーマンスもさらにいいものになりました。

これからも、周りのみんなが元気になる言葉を発信してくれることと思います。



<保護者の皆様へ>

体育会当日は、多数の方の応援をいただき誠にありがとうございました。また、駐車場や観覧スペースでのマナー等にご協力いただいたことにお礼申し上げます。あわせて、PTA役員の皆様には駐車場の整理等に取り組んでいただき、ありがとうございました。ご観覧いただいた全ての皆様のおかげで、生徒が全力を出し切ることができる体育会となりました。心よりお礼申し上げます。

『夢中で日を過ごしておれば、
 いつかはわかる時が来る』

坂本龍馬

